



ローカルの魅力満載

てくてくわがまちさんぽ

Vol.1
糸満市

うみんちゅ
海人文化を知るコース 約3.6km

海とともに暮らす糸満市は、本島最南端の市。地元では方言名の「いちまん」の愛称で親しまれています。海人があついで信仰を寄せる氏神様を祀った拝所やハーレー艇が打ち鳴らされる岩丘など、至るところで海人ならではの風情が味わえます。新しくなった公設市場では地元の商品やローカルフードが楽しめる、地域を守る石獅子を見れば、その土地の歴史に興味湧くはず。それらに触れて、糸満の素晴らしさを実感してみませんか。

海の恩恵を大切にする
いちまん、一番！



てくてく歩いていると住宅地に公園を発見！緑色のぞうさんの滑り台は、子どもたちの人気の遊具。



糸満漁港から出発。旧暦の5月4日には「糸満ハーレー」が行われ、多くのいとまんちゅが観戦に訪れる。



糸満ロータリー近くの高台にある山巔毛（さんていんもー）。宇宙船のような展望台から町並みを一望できる。



糸満市場いとま〜で工房兼店舗を構えるニャン山に立ち寄ると、ユーモラスな表情の石獅子たちがお出迎え。



愛らしい表情が魅力の照屋の石獅子。火の山として恐れられた八重瀬岳を向き、守り神として設置されたようだ。



現在は旧暦行事の祭祀が執り行われる拝所・白銀堂。お堂の中には自然の石筍（せきじゅん）が氏神様として祀られている。

Check

コースMAPは
こちら



今月の運動量

歩行距離 約3.6km | 歩行時間 約40分

消費カロリー 約160kcal
グルクン(刺身) 1½匹分

※個人差があります

広告

5月12日は
看護の日
かんこちゃん



看護の心をみんなの心に

さまざまなイベント情報はこちら▶

5月12日~18日は「看護週間」です

